

令和6年3月市議会定例会

商工労働部 議案説明資料 (補正予算分)

目 次

【予算案件】

1	令和6年3月商工労働部補正予算（案）総括表	1	頁
2	呉羽ハイツの浄化槽復旧について（商工労政課）	3	頁
3	緊急経営基盤安定資金貸付事業について（商工労政課）	4	頁
4	企業立地奨励事業について（企業立地課）	5	頁
5	企業団地の分譲に伴う減債基金積立等について（企業立地課）	6	頁
6	商工業・デザイン振興事業基金への積立について （コンベンション・薬業物産課）	7	頁
7	（一財）岩瀬カナル会館災害復旧事業について （コンベンション・薬業物産課）	8	頁
8	富山国際会議場関係費について （コンベンション・薬業物産課）	10	頁
9	牛岳温泉スキー場事業について（牛岳温泉スキー場）	11	頁
10	富山競輪事業について（公営競技事務所）	12	頁

【その他の議決案件】

11	指定管理者の指定について （商工労政課、コンベンション・薬業物産課、観光政策課）	13	頁
----	---	----	---

【承認案件】

12	令和6年1月商工労働部補正予算 総括表	14 頁
13	呉羽ハイツの貸付金について（1月補正）（商工労政課）	15 頁
14	令和6年2月商工労働部補正予算 総括表	16 頁
15	呉羽ハイツの北側斜面復旧について（2月補正）（商工労政課）	17 頁
16	観光施設の災害復旧について（2月補正）（観光政策課）	18 頁

1 令和6年3月 商工労働部補正予算（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額 ※	今回補正額	補正後の額	備考
商 工 労 働 部 合 計	5,333,258	221,460	5,554,718	
(款5)労働費	761,929	93,346	855,275	
(項1)労働諸費	761,929	93,346	855,275	勤労総合福祉センター 事業費 93,346
(款7)商工費	4,571,329	128,114	4,699,443	
(項1)商工費	4,571,329	128,114	4,699,443	減債基金費 140,065 商工業・デザイン振興事業 基金費 2,000 緊急経営基盤安定資金 貸付事業費 △ 80,000 企業立地奨励事業費 18,656 薬業振興事務費 △ 4,481 岩瀬カナル会館事業費 85,000 コンベンション推進事 業費 △ 80,263 企業団地造成事業特別会計 繰出金 2,262 牛岳温泉スキー場事業特別 会計繰出金 44,875

※ 補正前の額は、令和6年1月補正額、2月補正額を含む。

【企業団地造成事業特別会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
企業団地造成事業 特別会計合計	380,116	142,327	522,443	
(款1) 企業団地造成事業費	285,511	142,327	427,838	
(項1) 企業団地造成事業費	285,511	142,327	427,838	企業団地造成事業費 2,262 一般会計繰出金 140,065

【牛岳温泉スキー場事業特別会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
牛岳温泉スキー場 事業特別会計合計	163,928	△ 130	163,798	
(款1) スキー場事業費	158,080	△ 4,990	153,090	
(項1) スキー場事業費	158,080	△ 4,990	153,090	管理運営費 △ 4,990
(款2) 公債費	5,848	4,860	10,708	
(項1) 公債費	5,848	4,860	10,708	長期債償還元金 4,860

【競輪事業特別会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
競輪事業 特別会計合計	25,621,736	△ 1,077,148	24,544,588	
(款1) 競輪費	25,621,736	△ 1,077,148	24,544,588	
(項1) 競輪費	25,621,736	△ 1,077,148	24,544,588	管理費 156 開催費 △ 683,652 記念競輪事業費 △ 438,688 競輪施設整備事業費 570,000 競輪事業基金費 20,000 包括委託事業費 △ 2,492 全日本プロ選手権 競輪事業費 △ 582,472 一般会計繰出金 40,000

【勤労総合福祉センター事業費】

2 呉羽ハイツの浄化槽復旧について

[商工労政課]

(1) 補正額 93,346千円

財源内訳	市債（一般単独災害復旧事業債）	93,300千円
	一般財源	46千円

(2) 補正の目的

能登半島地震により呉羽ハイツ北側斜面が崩壊し、浄化槽の配管が破損したため使用できなくなったことから、一般財団法人勤労総合福祉センターに対し、新たに浄化槽を設置する費用を支援するもの。

(3) 補正の内容

（歳出予算科目） 補助金 93,346千円

ア. 補助内容	呉羽ハイツの浄化槽復旧工事にかかる費用
イ. 事業費	186,692千円（県1／2、市1／2）
ウ. 工期	令和6年3月～令和6年9月（7ヶ月）
エ. 営業再開時期	令和6年9月（予定）

【緊急経営基盤安定資金貸付事業費】

3 緊急経営基盤安定資金貸付事業について

[商工労政課]

(1) 補正額 ▲ 80, 000 千円

財源内訳	繰入金	▲ 11, 724 千円
(新型コロナウイルス感染症対策利子補給事業基金繰入金)		
一般財源		▲ 68, 276 千円

(2) 補正の目的

貸付残高の減少により利子助成金及び預託資金調達補給金に不用額が生じたこと並びに、代位弁済額が当初見込みよりも少なかったことにより不用額が生じたことから、事業費を減額するもの。

(3) 補正の内容

(単位：千円)

	補正前の額	今回補正額	補正後の額
補助金	369, 418	▲ 26, 000	343, 418
補償金	100, 000	▲ 54, 000	46, 000
計	469, 418	▲ 80, 000	389, 418

【企業立地奨励事業費】

4 企業立地奨励事業について

[企業立地課]

(1) 補正額 18,656千円

財源内訳 諸収入（返還金） 42,329千円

(2) 事業目的

企業が助成事業を活用し、取得された建物等の一部を有償譲渡されたことから、事務取扱要綱に基づき助成金の返還を受け、その一部を県に返還するもの。

(3) 事業内容

(歳出予算科目) 償還金 (千円)

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
企業立地奨励事業費償還金	0	18,656	18,656

(助成金及び返還額の概要)

ア. 助成金交付状況

助成金名	取得額	補助率	助成金額	内訳
福利厚生施設建設助成金	22,526,712 円	30%	6,758,000 円	市単独助成
用地・建物・設備取得助成金	502,674,234 円	10%	50,267,000 円	市 1/2 25,134,000 円 県 1/2 25,133,000 円
計			57,025,000 円	

イ. 返還額について

助成対象施設等	譲渡額	補助率	返還額	県への返還額
福利厚生施設	16,721,588 円	30%	5,016,000 円	—
用地・建物・設備	373,135,294 円	10%	37,313,000 円	18,656,000 円
計			42,329,000 円	18,656,000 円

※ 返還額＝助成対象施設等に係る譲渡額×補助率

【企業団地造成事業特別会計】

5 企業団地の分譲に伴う減債基金積立等について

[企業立地課]

(1) 補正額 1 4 2, 3 2 7 千円

財源内訳	土地売払収入等	1 4 0, 1 3 9 千円
	繰入金（償還金）	2, 2 6 2 千円
	土地貸付収入（還付金）	▲ 7 4 千円

(2) 事業目的

企業団地の分譲による土地売払収入等を減債基金に積み立てるため、一般会計へ繰り出すほか、事業用定期借地権契約の締結時に納付された契約保証金を企業へ返還するもの。

(3) 事業内容

（歳出予算科目）

ア．繰出金（一般会計へ繰り出し、減債基金に積み立て）

1 4 0, 0 6 5 千円

イ．償還金（一般会計から繰り入れ、定期借地権契約保証金を企業へ返還）

2, 2 6 2 千円

（企業団地分譲の概要）

企業団地	土地売払面積	土地売払等価格
金屋 （2 区画）	2, 9 6 4. 6 2 m ²	9 0, 0 2 1 千円 土地価格 8 9, 6 8 0 千円 公共下水道受益者負担金 3 4 1 千円
	1, 6 5 0. 5 1 m ²	5 0, 1 1 8 千円 土地価格 4 9, 9 2 8 千円 公共下水道受益者負担金 1 9 0 千円
計	4, 6 1 5. 1 3 m ²	1 4 0, 1 3 9 千円

【商工業・デザイン振興事業基金費】

6 商工業・デザイン振興事業基金への積立について

[コンベンション・薬業物産課]

(1) 補正額 2, 0 0 0 千円

(2) 補正の目的

令和5年11月15日に、澤田グループから商工業・デザインの振興を用途とした寄附があったので、商工業・デザイン振興事業基金に積み立てるもの。

(3) 商工業・デザイン振興事業基金の状況

(単位：千円)

令和4年度 末現在高 A	令和5年度				
	現計予算 運用利子 積立額 B	現計予算 取崩額 C	12月補正 積立額 D	3月補正 積立額 E	令和5年度末 現在高見込 A+B-C+D+E
1, 015	1	1, 000	5, 000	2, 000	7, 016

【岩瀬カナル会館事業費】

7 (一財)岩瀬カナル会館災害復旧事業について

[コンベンション・薬業物産課]

(1) 補正額 85,000千円

財源内訳 市債（一般単独災害復旧事業債）	85,000千円
----------------------	----------

(2) 補正目的

能登半島地震により、岩瀬カナル会館の設備等が損傷し、施設の運営に支障が生じることから、一般財団法人岩瀬カナル会館が行う復旧工事を支援し、同会館の円滑な運営を図るもの。

(3) 事業内容

（歳出予算科目） 補助金 85,000千円

一般財団法人岩瀬カナル会館が行う、施設設備等の修繕・復旧工事に対し補助金を交付する。

（修繕・復旧工事内容）

ア. 地盤沈下により傾いた貯水槽、キュービクル等の復旧

イ. 消雪装置配管の復旧

ウ. 地盤沈下・隆起箇所の修繕（本館北西角・正面入口前、別館北側入口前、本館・別館間通路）

エ. 地盤沈下箇所の修繕（会館裏ウッドデッキ）

オ. 破損した給排水管、陥没した汚水枡、雨水枡の復旧

【被災箇所写真】



地盤沈下により傾いた設備（貯水槽、キュービクル、エアコン室外機）



破損した消雪装置



地盤沈下・隆起（本館北西角）



地盤沈下により傾いたウッドデッキ

【コンベンション推進事業費】

8 富山国際会議場関係費について

[コンベンション・薬業物産課]

(1) 補正額 ▲ 80,263千円

財源内訳	県補助（富山国際会議場運営費等補助金）	▲8,262千円
	一般財源	▲72,001千円

(2) 補正の目的

令和3～5年度の指定管理期間中の富山国際会議場の指定管理委託料を精算するもの。

(3) 補正の内容

(単位：千円)

区分	補正前の額	今回補正額(C)	補正後の額
委託料	106,380	▲80,263	26,117

年度内訳

(単位：千円)

年度	予算額 A	決算額(R5は見込) B	差引額 C = B - A
令和3年度	130,834	100,676	▲30,158
令和4年度	126,781	86,676	▲40,105
令和5年度	106,380	96,380	▲10,000
合計	363,995	283,732	▲80,263

【牛岳温泉スキー場事業特別会計】

9 牛岳温泉スキー場事業について

[牛岳温泉スキー場]

(1) 補正額 ▲ 1 3 0 千円
 (スキー場事業費 ▲ 4, 9 9 0 千円
 公 債 費 4, 8 6 0 千円)

(2) 補正の目的

歳入については、積雪不足等により来場者数が少なく、リフト使用料収入を減額することに伴い、一般会計繰入金を増額するとともに、消費税還付分を計上するもの。

歳出については、営業日減に伴い、光熱水費などの減額を行うもの。

公債費については、令和4年度の圧雪車購入費の据え置き期間見直しにより、令和5年度から元金を償還するもの。

(3) 補正の内容

(単位：千円)

歳入区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
事業収入 (リフト使用料)	9 2, 6 1 1	▲ 4 6, 4 4 1	4 6, 1 7 0
一般会計繰入金	2 7, 3 3 8	4 4, 8 7 5	7 2, 2 1 3
雑 入 (消費税還付分)	2 5 3	1, 4 3 6	1, 6 8 9
財産収入、起債等	4 3, 7 2 6		4 3, 7 2 6
計	1 6 3, 9 2 8	▲ 1 3 0	1 6 3, 7 9 8

歳出区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
スキー場事業費	1 5 8, 0 8 0	▲ 4, 9 9 0	1 5 3, 0 9 0
公 債 費	5, 8 4 8	4, 8 6 0	1 0, 7 0 8
計	1 6 3, 9 2 8	▲ 1 3 0	1 6 3, 7 9 8

【競輪事業特別会計】

１０ 富山競輪事業について

[公営競技事務所]

(１) 補正額 ▲ 1, 0 7 7, 1 4 8 千円

財源内訳	競輪事業収入	▲ 1, 2 3 1, 1 8 0 千円
	財産収入	▲ 6 1 千円
	繰越金	1 6 1, 5 5 4 千円
	諸収入	▲ 7, 4 6 1 千円

(２) 補正の目的

近年のインターネット投票の好調を踏まえ、約 2 5 1 億円の車券売上収入を目指していたが、結果として約 2 3 9 億円と見込を下回ったことから、車券売上収入並びに車券売上に伴う払戻金や委託料等の精算補正を行うもの。

また、事業収益の黒字分を競輪事業基金及び競輪施設改善事業基金に積み立てるとともに、一般会計への繰出金を増額するもの。

(３) 補正の内容

(歳出予算科目) 競輪費

ア．管理費	1 5 6 千円
イ．開催費	▲ 6 8 3, 6 5 2 千円
ウ．記念競輪事業費	▲ 4 3 8, 6 8 8 千円
エ．競輪施設整備事業費	5 7 0, 0 0 0 千円
オ．競輪事業基金費	2 0, 0 0 0 千円
カ．包括委託事業費	▲ 2, 4 9 2 千円
キ．全日本プロ選手権競輪事業費	▲ 5 8 2, 4 7 2 千円
ク．一般会計繰出金	4 0, 0 0 0 千円

1 1 指定管理者の指定について

[商 工 労 政 課]

[コンベンション・薬業物産課]

[観 光 政 策 課]

(1) 概要

現在の指定管理期間が令和 6 年 3 月 3 1 日で終了することから、再度、指定管理者を指定する。

(2) 所管施設の指定の内容

施設の名称		指定期間	指定管理候補者の名称	(参考)債務負担行為限度額(千円)
①	富山市新産業支援センター	令和 6 年 4 月 1 日 ～令和 11 年 3 月 31 日	国立大学法人 富山大学	101,340
②	富山国際会議場	令和 6 年 4 月 1 日 ～令和 7 年 3 月 31 日	富山大手町コンベンション株式会社	108,120
③	富山市岩稲ふれあいセンター	令和 6 年 4 月 1 日 ～令和 9 年 3 月 31 日	株式会社ほそいり	17,335
④	富山市牛岳温泉健康センター	令和 6 年 4 月 1 日 ～令和 8 年 3 月 31 日	株式会社石橋	108,000

(3) 今後の予定

日程等	内 容
市議会 3 月定例会 補正案件議決後	指定管理者に指定を通知 指定管理者の告示 基本協定書の締結
令和 6 年 4 月 1 日	年度協定書の締結 指定管理業務の開始

12 令和6年1月 商工労働部補正予算 総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
商 工 労 働 部 合 計	5,268,828	25,000	5,293,828	
(款5)労働費	707,499	25,000	732,499	
(項1)労働諸費	707,499	25,000	732,499	勤労総合福祉センター 事業費 25,000
(款7)商工費	4,561,329		4,561,329	
(項1)商工費	4,561,329		4,561,329	

【勤労総合福祉センター事業費】

1 3 呉羽ハイツの貸付金について（1 月補正）

[商工労政課]

（1）補正額 2 5, 0 0 0 千円

財源内訳	諸収入（貸付金元利収入）	2 5, 0 0 3 千円
	一般財源	▲ 3 千円

（2）補正の目的

能登半島地震により被災し、休業している呉羽ハイツの資金需要に対応するため、一般財団法人富山勤労総合福祉センターに短期貸付を行ったもの。

（3）補正の内容

（歳出予算科目） 貸付金 2 5, 0 0 0 千円

※市、県が同額を貸付

14 令和6年2月 商工労働部補正予算 総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額 ※	今回補正額	補正後の額	備考
商 工 労 働 部 合 計	5,293,828	39,430	5,333,258	
(款5)労働費	732,499	29,430	761,929	
(項1)労働諸費	732,499	29,430	761,929	勤労総合福祉センター 事業費 29,430
(款7)商工費	4,561,329	10,000	4,571,329	
(項1)商工費	4,561,329	10,000	4,571,329	観光施設費 10,000

※ 補正前の額は、令和6年1月補正額を含む。

【勤労総合福祉センター事業費】

15 吳羽ハイツの北側斜面復旧について（2月補正）

「商工勞政課」

(1) 補正額 29,430千円

財源内訳	市債（一般単独災害復旧事業債）	29,400千円
	一般財源	30千円

(2) 補正の目的

能登半島地震により呉羽ハイツ北側斜面が崩壊したことから、早期復旧を図るため、測量・調査及び基本設計を行うもの。

(3) 補正の内容

(歳出予算科目) 委託料 29,430千円

ア. 委託内容	測量業務（平面、縦断、横断測量） 調査業務（土質ボーリング8箇所） 基本設計（恒久対策・施工計画検討、概算工事費）
---------	---

イ. 工 期 令和6年2月～令和6年5月（4ヶ月）



【観光施設費】

1 6 観光施設の災害復旧について（2 月補正）

[観光政策課]

（1）補正額 1 0, 0 0 0 千円

〔 財源内訳 市債（一般単独災害復旧事業債） 1 0, 0 0 0 千円 〕

（2）補正の目的

令和 6 年 1 月 1 日の能登半島地震により被災した春日温泉及び牛岳温泉の源泉設備について、復旧を図るもの。

（3）補正の内容

（歳出予算科目）委託料 1 0, 0 0 0 千円

ア. 春日温泉 4 号井源泉設備災害復旧業務 9, 2 0 0 千円

春日温泉 4 号井源泉において、地下に埋設した揚湯管の損傷により、温泉の汲み上げが不能となったため、修繕を実施する。

イ. 牛岳温泉第一加圧場温泉送湯管災害復旧業務 8 0 0 千円

牛岳温泉第一加圧場において、温泉配管の損傷により、多量の漏水が発生したため、修繕を実施する。